

2022年3月22日

各 位

公益財団法人 道銀文化財団

「2022年度道銀芸術文化助成事業」助成対象事業の決定について

公益財団法人 道銀文化財団（理事長 笹原 晶博）は、北海道の芸術文化の振興と豊かで潤いのある道民生活の実現に寄与することを目的として、北海道を拠点に活動する芸術家や芸術文化団体を対象に、その優れた芸術創作活動を支援する「道銀芸術文化助成金」を交付しています。2014年度の交付開始から2021年度までに、のべ195件の助成先に総額1,145万円の助成金を交付してまいりました。

2022年度は、2021年10月25日から12月25日までの申請期間に、合計41件（音楽部門24件、美術部門17件）の申請書を受理いたしました。2022年1月25日に有識者による選考委員会を開催し、当事業実施規程に基づく厳正な審査に基づき、3月4日開催の理事会において31件の事業を助成対象とすることに決定いたしました。現在、全対象先との電話面談により、当該事業の開始に合わせ助成金交付の手続きを始めております。

2022年度の助成対象事業については、別紙をご参照ください。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

公益財団法人 道銀文化財団 事務局 柿崎 TEL：011-233-1029

< 2022年度 道銀芸術文化助成事業の概要 >

基本的な考え方	北海道の芸術文化の振興と豊かで潤いのある道民生活の実現に寄与することを目的として、北海道を拠点に活動する芸術家や芸術文化団体を支援するために、その優れた芸術創作活動に対し助成金を交付する。
対象事業	対象となる芸術分野は、音楽（クラシック）、美術に限る。 北海道内において行う演奏会、展覧会等の企画のうち、2022年4月1日～2023年3月31日に事業が開始するもの。
応募資格	芸術家個人については北海道在住者、団体については北海道内に主たる活動の場を有するものとする。 これまでに北海道において意欲的かつ優れた芸術創作活動の経歴が認められ、今後もその活動の継続が十分に見込まれる芸術家個人、または団体（芸術家グループ・芸術家で組織する団体）とする。
選考方法	助成対象事業及び助成金の額は、選考委員会によって選考・査定する。
選考委員	4名 北海道内の芸術文化に精通している人の中から、理事長が委嘱する。
助成金の額	助成金の額は活動費または企画運営費の範囲内で、申請時の希望金額を参考に財団が決定する。

< 2022年度 選考委員 >

(敬称略)

前川 公美夫	音楽評論家、(公財)道銀文化財団 理事
八木 幸三	音楽評論家
國松 明日香	彫刻家、(公財)道銀文化財団 評議員
柴 勤	小川原脩記念美術館 館長

< 2022年度 対象事業 >

<p>音楽 ・ 20 件</p>	<p>渡部美露ピアノリサイタル vol.4 門間信樹バリトンリサイタル 一時間のクラシック vol.5 イノック・アーデン 一鐵久美子 日本の歌 ミルテの会 第1回記念演奏会 武川奈穂子 秋のハープ vol.6 木上智保子マリンバリサイタル vol.2 森山綾乃ピアノリサイタル 河野泰幸クラリネットリサイタル 円熟期のバッハ ～教会音楽の極致～ 陣内麻友美・中原聡章ジョイントリサイタルⅣ 佐々木美佳子ヴァイオリンリサイタル 浅沼恵輔ピアノリサイタル ピアノトリオのひとつ vol.8 夜のア・ラ・カルト 夜会の会 アフタヌーンコンサート 北海道二期会オペラ「皇帝ティトの慈悲」 沓野勢津子マリンバリサイタル 徳田貴子ピアノリサイタル フルートレボリューション from 札幌 vol.9 小野寺あいりサイタルシリーズ vol.3 music in art</p>
<p>美術 ・ 11 件</p>	<p>札幌の木、北海道の椅子展 '21～'22 第22回 グループ環展 Reborn-60 故郷 2nd「異郷感覚展」 第4回 群来展 北海道陶芸の変遷 vol.2 一現代陶芸の今 北海道美術工芸協会 第13回会員展～陽～ 河口真哉展 河口真由美展 New Point vol.20 白崎博 日本画展</p>

*各事業名は2022年3月現在のもの。